

城陽市障がい者自立支援協議会

第 40 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 長山 綾

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 29(2017) 年 2 月 7 日午前 10 時～12 時
場 所	城陽ボランティア連絡協議会 ボランティアルーム
出 席 者	城陽市福祉課 相談支援事業所 は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	1. 今年度の振り返りについて 2. 来年度の予定について

【議事録】

<p>1. 今年度の振り返りについて</p> <p>(1) 1 年間の活動の振り返りを行った。今年度は「難聴者と要約筆記の啓発」をテーマに取り組み、文化パーク城陽にて無料の日本語字幕映画上映会を実施した。来場者も 108 名、実行委員と要員を合わせて 130 名を超え関心の強さを実感した。</p> <p>(2) 参加者は一般市民の方と民生児童委員の方も多く、単に映画鑑賞にとどまらず、難聴者や要約筆記、そして部会の紹介もすることができ、映画の感動と共に啓発も行うことができた。</p> <p>2. 来年度の予定について</p> <p>(1) 次年度も「難聴者と要約筆記の啓発」を引き続き行う。</p> <p>(2) ろうあ者や難聴者が感じている日々の生活の中での困難さを映像にし、民生児童委員や高齢関係の事業所などで啓発活動を行う。</p> <p>(3) 手話言語条例施策推進委員会に協力をする。</p>
